

農業委員会だより

発行・編集：町田市農業委員会・農業委員会だより編集委員会

町田市森野2-2-22 Tel：042-724-2169

新年を迎えて ～町田市農業委員会会長 吉川庄衛～

農家の皆様、新年あけましておめでとうございます。

新たな年が皆様にとって、豊かな収穫の年となる事を心より願っております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、2025年を迎え、世界は大きな変革の時代に入り、デジタル化や AI 技術の進歩など、私たちの生活が大きく変わりつつあります。一方で、アフターコロナといわれる2023年以降、世界的な物価の高騰は、農業に従事する皆様にも大きな影響を与えている事と思います。特にエネルギー費、飼料費、肥料費、資材費などの価格が軒並み上昇しており、農業生産におけるコスト増となり、経営を圧迫しています。

これらの状況を鑑み、私たち農業委員会は、農家の皆様が安心して農業を続けられるよう、国や東京都に対しての要望活動や、経営支援につながる情報提供などを行っております。

農業に携わる皆様が抱える課題について、何かお困りの事が有りましたら地元の農業委員や農業委員会事務局にご相談ください。

さて、私たち第27期農業委員及び第3期農地利用最適化推進委員は本年3月末日をもって、3年間の任期を満了いたします。特にこの期間中は、農地の保全、農業者の支援、地域計画の策定といった重要な課題に取り組み、これらの重要な目標の達成に尽力いたしました。

農業委員会は、これからも地域の農業の発展に寄与し、都市づくりに貢献されてきた農家の皆様が報われるよう、熱意をもってお手伝いさせていただきます。

本年も、農家の皆様、JA町田市、関係団体や関係機関のご協力をいただきながら委員一同、努力して参ります事をお誓いし、年頭の挨拶とさせていただきます。

なお、私事ではございますが、本年3月末日の任期満了をもって、退任させていただきます。平成18年より会長職に就任して以来、長きに渡りその重責を果たすことができましたのも、地域農家の皆様、ご関係の方々のご指導、ご支援、ご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



町田市から2名の方が農業功労者表彰を受けました！



公益財団法人内田農業振興会の令和6年度農業功労者表彰事業で、農業委員会会長職務代理である、横田竜雄様が『緑綬功労章』を受章されました。また、南町田で植木を生産している、渡邊俊之様が『紫綬功労章』を受章されました。

『農業功労者表彰』とは、農業の発展または振興に功労のあった者へ、公益財団法人内田農業振興会が表彰を行うものです。

長年のご功績に対する、栄えあるご受章、大変おめでとうございます。

農家座談会を開催しました！！

農家座談会は農家の皆様への情報提供の場であるとともに、日頃から農業や農業に関する制度や法律に関して、疑問に思っていることや課題に感じていることについて、農業者同士や農業委員と意見交換をすることで、今後の農業経営に生かしていただく重要な場でもあります。今年度は、10月7日忠生地区、10月9日鶴川地区、10月11日堺地区で開催し、延べ37名の方にご参加いただきました。

今回は、市街化調整区域に農地をお持ちの方を対象にアンケートを行った「町田市農地利用地域計画」の案（詳しくは下記の記事をご覧ください）を作成し、説明させていただき、活発な意見交換が行われました。いただいた内容は、計画策定の参考とさせていただきます。

また、農家の皆さんの抱える課題として、農地への接道の整備や近隣の畑での雑草の問題などが話し合われました。



作ろう！「地域計画」 ～つなげよう 育てた農地を 次世代に～

（農業経営基盤の強化の促進に関する計画）

農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、農地利用地域計画の策定を進めています。地域計画は、地域農業が持続的に発展するため、「誰（農業者）がどこ（農地）を担うか」といった、10年後の農地利用の在り方などを示す農業の未来設計図です。

昨年10月の農家座談会にて実施しました地域計画（案）に係る「協議の場」には、多くの方にご参加いただき、また、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。次回は、地域計画の説明会を開催します。忠生地区 1月14日（火）、鶴川地区 1月16日（木）、堺地区 1月17日（金）を予定しております。

説明会の詳細や策定の進捗状況などは、町田市ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。 農業振興課Tel042-724-2166 農業委員会事務局Tel042-724-2169



↑町田市 HP
地域計画ページ

都市農政議員懇談会視察研修を実施しました！



昨年9月20日に都市農政議員懇談会視察研修を実施しました。この研修は、町田市議会議員の皆様へ町田市の農業の現状や課題を伝えるとともに、新しい制度を活用した取り組みを行っている事例等を視察していただくもので、他市ではない珍しい農業委員会活動の一つです。市議会議員29名の皆様にご参加いただきました。



今年度は、ハウス栽培を行っている農家の方の施設2か所と新しくオープンしたアグリハウス忠生を視察した後、東京都農業振興事務所 岡澤立夫様から「東京都におけるスマート農業の現状について」講演をしていただきました。議員の皆様からも多数の質問もあり、活発な意見交換が行われました。

生産緑地追加指定 事前募集について

事前募集期間：2025年 1月6日（月）～ 1月31日（金）まで（正午から午後1時と土・日・祝日を除く）（期間厳守）

【お問い合わせ】町田市役所 9階 905 農業振興課 電話：042-724-2166

第51回町田市農業祭が開催されました！

昨年11月9日（土）・10日（日）の2日間、町田シバヒロで農業祭が開催されました。当日は肌寒い天候でしたが、多くの来場者にお越しいただきました。農業委員会ブースでは、正月飾りやワラボウキのわら細工づくり体験と、販売を行いました。使用した稲わらは、米作り農業体験で市民のみなさんと育てた稲です。体験では、お子様からお年寄りまで、たくさんの方が参加してくださいました。また、会場では、野菜・植木の品評会の出展物や、まち☆ベジグルメ店等による飲食の出店、野菜・花などの即売会もあり、来場者は笑顔が絶えない様子でした。農業祭前日の農産物品品評会では、今年度の表彰者が下記のとおりになりました。表彰式はJA町田市本店にて1月22日に予定しています。



農業委員会ブースは盛況でした！

◆第51回町田市農業祭 主な受賞者は下記のとおりです

2024年度主な特別賞	農産物品品評会 (野菜・植木)	営農技術競技会・畜産共進会
東京都知事賞	中溝 章雄（キャベツ） 鈴木 登志也（モミジ）	広瀬 昌則（キュウリ）
町田市長賞	鎌田 勝（ブロッコリー） 横田 直紀（アオハダ）	中溝 章雄（ハウストマト） 北島 隆（乳牛共進会）
町田市議会議長賞	原 恵（カブ） 渡邊 俊之（アカマツ）	森 祐樹（ナス）
町田市農業委員会会長賞	中溝 章雄（カリフラワー） 榎本 佳央（シャラ）	森 和幸（露地トマト）
町田市農業協同組合 組合長賞	中島 寿子（ナス） 鎌田 勝（ダイコン） 横田 直紀（ハナユズ）	



品評会の様子



即売会の様子

米作り農業体験～稲刈り・収穫祭～



稲刈りの様子



掛け干しの様子

昨年の夏は平均気温を大きく上回る猛暑となりましたが、春に植えた苗は順調に生育し、9月21日（土）に米づくり農業体験に参加された市民の皆様と、無事に稲刈りを終えることができました。稲刈りは鎌を使って中腰で行う大変な作業で、ぬかるんだ田に足をとられ、泥だらけになりながらも皆さん一生懸命に作業をしてくださいました。刈り取った稲は乾燥させ、脱穀、粳摺り、精米の工程を経て白くて美味しいお米になります。11月24日（日）に開催されました収穫祭では、収穫したお米を使用し、杵と臼を使って餅をつき、伸び餅にする体験をしてもらいました。また野菜釣りのゲームをしたりと、楽しいひと時を過ごしました。身をもって米作りの大変さを体験することで、食の大切さをご理解いただけたのではないのでしょうか。



野菜釣りゲーム



お餅つき

わら細工作りを市内の小学校で行いました

昨年12月5日に、小山田・小山田南小学校の5年生、計121名を対象に、米作り農業体験で刈り取った稲わらを使い、わら細工教室を行いました。子どもたちと「正月飾り作り」や「縄作り」を体験することを通して、生活に身近なお米作りの大切さに触れるとともに、収穫後のわらを有効活用してきた日本の伝統文化について学んでもらいました。子どもたちは上手に出来たわら細工を、お友達とお互いに見せ合いながら、楽しんで取り組んでいました。



わら細工作り指導の様子



正月飾り作成の様子



縄作りの様子



完成したわら細工

生産緑地を耕作することにお悩みの方へ

健康に不安のある方やご高齢の方など、生産緑地としての管理ができなくてお困りの方はいませんか？ 都市農地の貸借の円滑化に関する法律が施行され、生産緑地の貸借が出来るようになり、契約期間経過後に農地が返ってくるため安心して農地を貸すことが出来るようになりました。また、相続税納税猶予制度の適用農地でも貸すことが可能です。

詳しくは農業委員会事務局までお問合せください。

◎問い合わせ先 農業委員会事務局

TEL 042-724-2169

ご実家が農家の方でも応募できます！

●農業研修生募集！！

町田市では、新たに農業経営を目指す方など、「自ら耕作できる技術を持った人材」の育成を目的とした2年間の農業研修を行っています。

農業を基礎から学べるため、今後、農家の後継者を目指す方も、ぜひご応募ください。募集の詳細は、1月の広報まちだに掲載します。

◎問い合わせ先 農業振興課

TEL 042-724-2166

農業委員会事務局からお知らせ

●農業者年金に加入しませんか？

農業者年金は加入者・受給者数に左右されにくい積立方式での公的年金です。ご興味がある方はぜひ、農業委員会事務局までご連絡ください。

●全国農業新聞を読みませんか？

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である、全国農業会議所が発行する農業総合専門紙です。

★購読料 月700円 ★発行日 毎週金曜日

編集後記

新年明けましておめでとうございます。 昨年は能登半島地震、記録的猛暑、豪雨による河川の氾濫や土砂災害など、自然の脅威を感じた年になりました。農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況下ではありますが、私たち農業委員会は、今後も広報誌を通じて情報を提供し、様々な課題に対応したいと思います。 今年巳年。「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ年」とも言われるようです。皆様の日々の努力が『実』を結び、幸多き年になりますようご祈念申し上げます。

【編集委員長】山下 【編集副委員長】井上 【編集委員】吉川、横田、矢沢、本橋、臼井
農業委員会事務局 TEL 042-724-2169 経済観光部農業振興課 TEL 042-724-2166